

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	障害程度区分調査・検証事業	担当部局庁	障害保健福祉部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度	担当課室	精神・障害保健課	福田 祐典			
会計区分	一般会計	施策名	Ⅷ-1-1 障害者の地域における生活を支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業は ①障害者総合支援法で規定する「障害支援区分」の施行(平成26年4月～)に向け、「障害支援区分」における「新判定方式(案)」の構築を行うこと ②難病患者等に対する障害程度区分の認定業務の実施(平成25年4月～)に向け、難病等に配慮した円滑な認定調査を行うための留意点等を整理すること を目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①・障害程度区分の認定や障害福祉サービスの利用実績等に関する詳細な基礎データの収集 ・二次判定での引き上げ要因や判定に影響の少ない調査項目の抽出等 ・新判定方式(案)の検討(106項目の認定調査の追加及び削除、現在の障害程度区分の判定式との比較等) ②・難病患者等に対する試行的な認定調査と判定の実施等 ・難病等に配慮した円滑な認定を行うための留意点等の整理						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算				100	
		補正予算					
		繰越し等					
		計				100	
		執行額					
	執行率(%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	当事業は、「障害支援区分」における「新判定方式(案)」の構築及び難病等に配慮した円滑な認定調査を行うための留意点等を整理することを目的としており、数値で成果実績を示すにはなじまない。	成果実績	—	—	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	当事業は、「障害支援区分」における「新判定方式(案)」の構築及び難病等に配慮した円滑な認定調査を行うための留意点等を整理することを目的としており、数値で活動指標を示すにはなじまない。	活動実績 (当初見込み)	—	—	( — )	( — )	( — )
単位当たりコスト	— (円/ )	算出根拠		—			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	障害程度区分調査・検証事業費	100	—	平成24年度単年度事業のため。			
	計	100	—				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、障害程度区分に関する詳細なデータの収集・分析を行い、制度の見直しを検討するものであり、24年度に実施する必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	障害程度区分の見直しを検討するために実施する事業であるため、地方自治体に委ねることは出来ない。なお、事業実施団体を公募により選定し、民間団体の知見等の活用を図る。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
	<p>○本事業は、障害程度区分の見直しを検討するため、24年度に実施する必要がある事業である。</p> <p>○事業の実施にあたっては、競争性を確保するため、公募により事業実施団体を選定することとしている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
			—
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			—
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—

※平成24年度新規事業のため、平成23年度実績はありません。

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					